

Minitab Solution Center の利用開始 方法

目次

1	Solution Center ワークフローの概要	3
2	データセットの説明	4
3	リポジトリにサインインする	6
4	データの準備	7
	目的	7
	データパイプラインの概要	7
	データ ソースを開く	7
	データセンターの見解を理解する	8
	データセットを準備する	8
	データセットの統合や再形成	10
	Minitab AIを使用してデータをクリーンアップする	10
	データ準備の手順を再利用しました	10
	データサマリーの探索	11
5	データの分析	14
	グラフビルダーを使用してデータを視覚化する	14
	一方向ANOVAを使って差を判定します	15
	結果の AI 解釈を生成する	16
6	アイデアをブレインストーミングする	17
	ブレインストーミングツールを選ぶ	17
	ブレインストーミングリストを生成する	17
	ブレインストーミングの外観をカスタマイズする	19
7	ダッシュボードを作成する	21
	ダッシュボードにデータを追加する	21
	ダッシュボードのアセットを作成する	21
	アセットの作成 [Minitab AI]	22
	アセットの再配置	22
	新しいデータ準備ステップ後のデータの同期	22
	索引	24

1. Solution Center ワークフローの概要

すべてのデータ分析プロジェクトに Minitab Solution Center を使用します。



この Minitab Solution Center には、次のワークフローが用意されています。

解析学：Minitab Statistical Softwareでデータを分析

データセンターやダッシュボードでデータをすばやくプレビューした後、変数やトレンドの関係性に気付き、さらに調査する必要があることに気づくかもしれません。

Minitab Statistical Softwareを使用して、データの探索とモデリングに最新のデータ分析手法を適用できます。

ブレインストーム：創造的な解決策をブレインストーミングする

ブレインストーミングツールには、プロセスやプロジェクトの関連要素をマッピングして特定するための多くの方法が含まれています。

AI を使用して、ブレインストーミング機能を向上させるためのアイデアを生み出します。

データ準備: 分析用のデータのクリーニングと準備

Minitabデータセンターから、データをプレビューし、必要なデータ準備手順を実行できます。データセット全体に適用するか、別々の列に適用するか、多くの基本的なステップから選択できます。

データ準備ステップをデータセンターのファイルに保存して、他のデータセットに適用できます。

ダッシュボード：カスタマイズされたダッシュボードを作成して共有する

Minitabダッシュボードを使用して、インタラクティブなチャート、グラフ、その他の視覚化を通じて重要な指標を監視および分析します。

このガイドについて学ぶ

このチュートリアルを使用して、Minitab Solution Centerで最も一般的に使用される機能とタスクについて学習します。

次の作業

さあ、始めましょう!

このチュートリアルで使われている例については、[データセットの説明](#)（4ページ）をご覧ください。

2. データセットの説明

シナリオ：コンプライアンスチームは、不正検出の精度と、自動車業界で不正を引き起こす主要な要因に懸念を抱いています。

データのダウンロード: [保険詐欺データ](#)

ワークシートの列	説明
claim_number	要求識別子
age_of_driver	ドライバーの年齢
ジェンダー	ドライバーの性別: M（オス）またはF（メス）
marital_status	ドライバーの結婚状況: 0または1
safety_rating	安全性評価: 2 - 100
annual_income	ドライバーの年収
high_education	ドライバーの教育ステータス: 0または1
address_change	ドライバーのアドレス変更ステータス: 0または1
property_status	ドライバーは所有していますか、それとも借りていますか
zip_code	郵便番号
claim_date	請求が行われた日付
claim_day_of_week	請求が行われた曜日
accident_site	事故の場所: 高速道路、ローカル、駐車場
past_num_of_claims	過去の請求件数の総数
witness_present	目撃者が出席した: 0または1
liab_prct	負債の割合: 0 - 100
チャンネル	請求の開始方法: ブローカー、電話、オンライン
police_report	警察の報告書が提出されましたか: 0または1
age_of_vehicle	車両の年齢(年数): 0 -14
vehicle_category	車種: コンパクト、ラージ、ミディアム
vehicle_price	車両の価格
vehicle_color	車両の色
total_claim	請求総額(ドル)
injury_claim	傷害請求額(ドル)
保険契約控除	保険契約の控除額のドル単位の金額
年間保険料	年間保険料
営業日	請求がオープンしている日数
形状の欠陥	フォーム上のエラーの数: 0から13
報告された詐欺	不正行為が報告されたかどうか: Y または N

次の作業

オンラインリポジトリにサインインして開始する方法を学びます。[リポジトリにサインインする](#)（6ページ）にアクセスします。

3. リポジトリにサインインする

オンラインリポジトリにサインインすると、Minitabソリューションセンターのすべてのファイルを1か所に簡単に保存できます。

1. Minitab Solution Center ホーム ページから、オンライン リポジトリにサインインします。
2. ランディング ページのリポジトリ セクションで [**設定**] を選択します。



3. [**自動保存**] がオンになっていることを確認します。
4. 必要に応じて、[**変更**] を選択してファイルを保存する場所を参照し、[**選択**] を選択します。保存場所が表示されます。
5. [**OK**] を選択します。

次の作業

Minitab Data Centerでデータを準備する方法をご覧ください。

[データの準備](#)（7ページ）にアクセスします。

4. データの準備

目的

不正検出の傾向を分析する前に、データセットをクリーンアップし標準化する必要があります。このセクションでは、以下の内容を扱います:

- 正しいデータ型
- 無効な記録を削除する
- カテゴリ別値を標準化する
- 分析のためにデータセットを整理する
- データがどのように流れているかを理解しましょう Minitab Data Center

データパイプラインの概要

Minitab Data Center はデータパイプラインを使ってデータを準備します。パイプラインとは、生データをクリーンで分析に適したデータセットに変換する一連の接続されたステップのことです。

すべてのデータセンタープロジェクトには、データ処理ステップを表すインタラクティブなパイプライン図が含まれています。典型的なパイプラインフローには以下のノードが含まれます。

[データソース] → **[クリーンアップ]** → **[合体/形を変え]**る → **[出力]**

- **[データソース]**: データに接続し、その構造を定義しましょう。
- **[クリーンアップ]**: データを修正し、フィルタリングし、標準化しましょう。
- **[合流/リシェイプ]**: データセットを組み合わせたり再整理したりしましょう。
- **[出力]**: クリーンデータを **[Minitab Statistical Software]** や **[Minitab Dashboards]** に送信してください。

各ステップはパイプライン内の視覚的なノードとして現れ、データ準備プロセスを理解し再利用しやすくしています。

データ ソースを開く

1. Minitab Solution Center ホームページから「**[データ準備]**」を選択します。
2. **[データを追加]**を選択します。
3. リポジトリにサインインしてください。
4. **[開く]** 保険詐欺データ。
保険詐欺データ

データセットを開くと、デフォルトのノードで新しいパイプラインが自動的に作成されます。

[データソース] → **[クリーンアップ]** → **[出力]**

データセンターの見解を理解する

Data Center には主に二つの見解があります。

[クリーンアップ] 眺める



[クリーンアップ] ビューを使って以下を行えます:

- データ型を変更します
- 行のフィルタリング
- 値の置換
- データのソート
- カテゴリーの標準化

[データソース] 眺める

データセットスキーマやデータセット全体に影響を与える設定を変更する必要がある場合は、データソースファイルアイコンを選択して **[オプション]** パネルを開きます。



詳細については、「[データセットスキーマの管理](#)」または「[データソースオプションの設定](#)」へどうぞ。

[データソース] ビューを使って以下を行えます:

- データセット全体の設定を調整する
- スキーマの変更(列名と型)
- ファイルインポートオプションの設定

各ビューの使用タイミング:

- **[クリーンアップ]** を使ってデータを修正しましょう。
- **[データソース]** ビューを使ってデータセット構造を修正してください。

データセットを準備する

コンプライアンスチームは不正検出の精度を向上させたいと考えています。分析を始める前に、データセットの検証と標準化が必要です。次の手順に従って、insurance_fraud_data.csvをさらに分析する準備をします。

1. Minitab Data Centerで [保険詐欺データ](#) を開きます。
2. **[クリーンアップ]** ビューが表示されていることを確認します。

3. 列を選択し、**[データ準備オプション]** ドロップダウンメニューを開き、列のクリーンアップオプションにアクセスします。



1. 識別子の標準化

請求識別子はテキストとして扱われ、明確にフォーマットされていることを確認してください。

- **claim_number** データタイプを数値から **テキスト**に変更してください。
- すべてのクレーム番号には # 記号を付けてください。

なぜこれが重要なのか: 数値解釈を防ぎ、フォーマットの一貫性を保ちます。

2. 無効または非現実的な価値を取り除く

解析に影響を与える可能性のあるクリーンな外れ値やブレースホルダーの値。

- フィルター **age_of_driver** 100≤値のみを含めるようにしてください。
- フィルター **annual_income** 1より大きい値のみを含みます。

なぜこれが重要なのか: 結果を歪める可能性のある非現実的な年齢や無効な収入記録を除去します。

3. カテゴリ別値を標準化する

データセット全体で一貫性があり読みやすいラベルを確保しましょう。

- **性別**では、置き換えてください:
 - 男性→男性
 - 女性→女性
- データタイプ **address_change** 数値からテキストに変更してください。
- **address_change**では、以下を置き換えます:
 - 1 → はい
 - 0 → いいえ

なぜこれが重要なのか: 標準化されたカテゴリは、可読性、グループ化、報告性を向上させます。

4. 正しいデータ型

一部の数値フィールドは、量ではなく識別子を表します。

- 数値 **zip_code** データ型をテキストに変更してください。

なぜこれが重要なのか: 先頭のゼロを保持し、意図しない数値演算を防ぎます。

5. データセットの整理

主要な変数をソートして分析のためにデータセットを準備します。**[高度な並べ替え]** を使って並べ替え:

- 報告された詐欺
- injury_claim
- zip_code

なぜこれが重要なのか: ソーティングは詐欺関連の記録を優先順位付けし、効率的に確認するのに役立ちます。

データセットの統合や再形成

データのクリーニングや標準化に加え、分析前にデータセットをまとめたり再整理したりする必要がある場合もあります。

以下の操作は、レポート作成、統計分析、ダッシュボード作成のためのデータ準備に役立ちます。

[結合]

関連するデータセットを1つ以上のキーフィールドで行を照合して組み合わせます。これにより列が追加され、データセットの幅が広がります。

詳細については、「[データセットの結合](#)」をご覧ください。

[ユニオン]

同じ構造のデータセットを1つのデータセットにまとめます。これにより行数が増え、データセットが長くなります。

詳細は [Union datasets](#) をご覧ください。

[転置]

行と列を切り替えます。これは、データが分析に理想的でない形式で整理されている場合に有用です。

詳細は「[Transpose datasets](#)」をご覧ください。

Minitab AIを使用してデータをクリーンアップする

Minitab Data Center は **[クリーンアップ]** ビューでデータ準備を案内する会話型インターフェースを提供します。

上記の例では、**[Minitab AI]** プロンプトに次のテキストを入力すると、個々のステップと同じ結果が得られます。

請求番号をテキストにします。番号を請求するために番号記号を追加します。100 より古いドライバーを削除します。m を男性に、f を女性に変更します。有効な収入のないドライバーを削除します。address_change をテキストに変更します。住所変更の場合は 1 から yes、0 から no にします。詐欺、傷害請求、郵便番号で並べ替えます。

Data Center での **[Minitab AI]** 使用についての詳細は、「[Minitab AIを使ってデータをクリーンアップする](#)」をご覧ください。

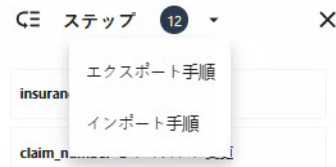
データ準備の手順を再利用しました

すべての準備ステップを適用した後は、同じ列を持つ将来のデータセット用に保存してください。

データ準備のエクスポート手順

手順を保存するには、手順を .mdcs ファイルとしてエクスポートします。

1. 左側の [ステップ] ウィンドウで、ドロップダウン メニューから [**エクスポート手順**] を選択します。



2. ファイルはダウンロードフォルダまたはその他の保存場所に保存され、データファイルと同じ名前が使用されます。それに応じて名前を変更します。

データのインポート準備手順

手順を新しいデータ ファイルに適用するには、手順を .mdcs ファイルとしてインポートします。

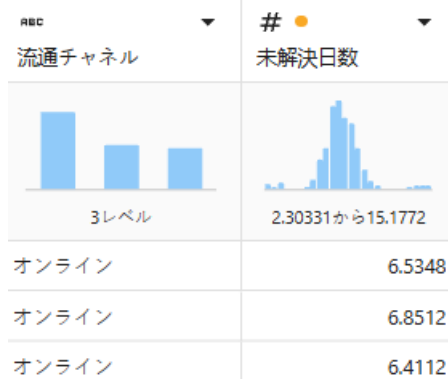
[ステップ] ペインのドロップダウンメニューから [**インポート手順**] を選択します。



データサマリーの探索

各列にはデータの形状と範囲を示すグラフィカルな要約と、データ型を表すアイコンがあります。データ品質チェックが有効な場合、データ品質指標も列ヘッダーに表示されます。詳細については、[データ品質](#)をご覧ください。

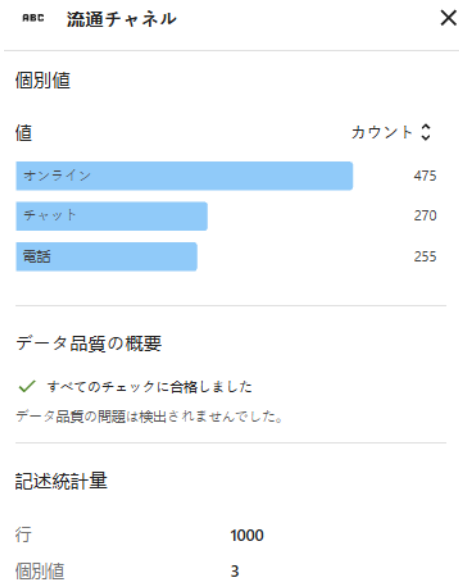
例えば、1列目の変数は3つのレベルを持ち、2列目の変数は二峰分布を示します。2列目にも品質問題が検出されたことを示すオレンジ色の点があります。



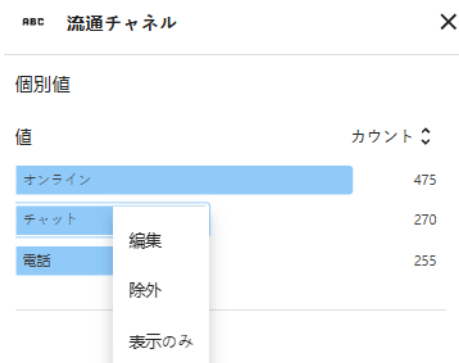
これらのコラムの統計要請情報については、**[データ要約]** パネルを開きます。



チャンネル のデータ サマリーには、3 つのレベルのそれぞれの周波数が表示されます。



右クリックメニューを使ってグループ化ラベルを編集したり、グループをデータセットから除外したり、この値を含む行だけを表示することができます。



オレンジの点はデータ品質の問題を示します。



このデータ列には52の外れ値があります。これらの値は、上限閾値より上が27個、下限閾値より低い25個がカウントされています。

次の作業

[オープン日数]のデータは2つの分布を示しているため、保険会社はこれをさらに詳しく調べたいと考えています。
[データの分析](#)（14ページ）にアクセスします。

5. データの分析

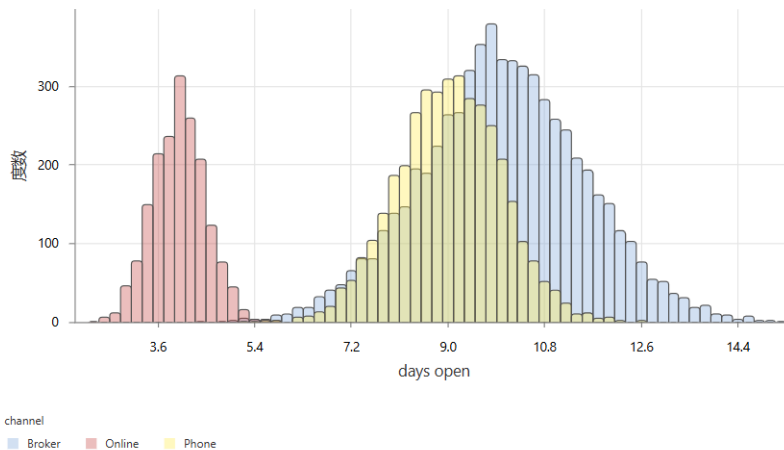
グラフビルダーを使用してデータを視覚化する

この例は [データの準備](#)（7ページ）で準備されたデータセットを使用しています。次の手順を実行して、グラフビルダーでデータを探索します。

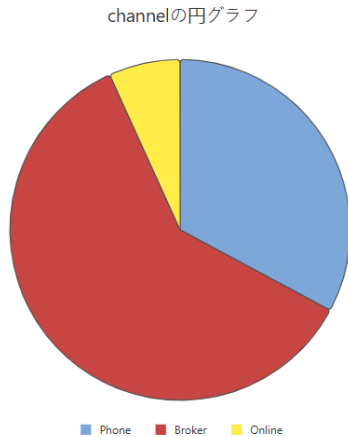
1. Minitabソリューションセンターデータ準備から、[\[開く場所\]](#) > [\[新しいMinitabプロジェクト\]](#)を選択します。
2. ページ上部のドロップダウンを選択し、「Insurance Fraud analysis in [\[ファイル名\]](#)」と入力します。

保険詐欺分析 -  保存 ▼

3. [\[Graph \(グラフ\)\]](#) > [\[グラフビルダー\]](#)を選択します。
4. [\[変数\]](#)に、開いている日 と チャンネルを入力します。
5. [\[ギャラリー\]](#)では、ギャラリーのスクロールバーを使用して、さまざまなグラフタイプでデータを視覚化します。[\[ヒストグラム\]](#)を選択します。
6. [\[作成\]](#)を選択します
7. [\[Graph \(グラフ\)\]](#) > [\[グラフビルダー\]](#)を選択します。
8. [\[ギャラリー\]](#)で[\[円グラフ\]](#)を選択します。
9. [\[作成\]](#)を選択します



このヒストグラムは、チャンネルごとの3つの異なる分布を示しています。

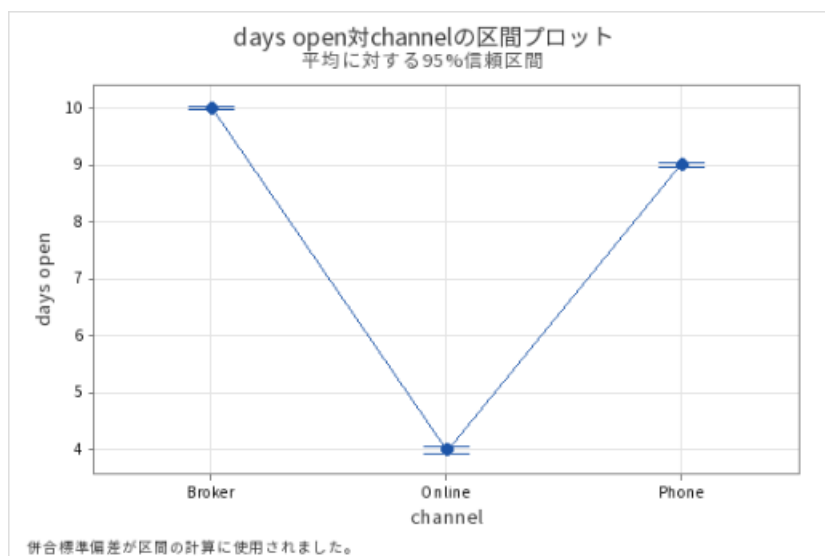


この円グラフは、3つのチャネルタイプの割合を示しています。

一方向ANOVAを使って差を判定します

グラフィカルな視覚化から、チャネルによって請求をクローズするのにかかる時間に違いがあるように見えます。この差を統計的に検証するために、保険会社は一方的ANOVA検定を行います。

1. **[統計]** > **[分散分析(ANOVA)]** > **[元配置]**を選択します。
2. ドロップダウンから、**[すべての因子水準の1つの列に回答データがある]**を選択します。
3. **[応答]**に「days open」と入力します。
4. **[因子]**に channelと入力します。
5. **[OK]**をクリックします。



結果の AI 解釈を生成する

Minitab AIを使用して結果を評価します。Minitab AIボタンを選択するだけです ✨ が表示され、表が明確で理解しやすい自然言語の要約に変換されます。

方法

帰無仮説 すべての平均が等しい
対立仮説 少なくとも1つの平均が異なっている
有意水準 $\alpha = 0.05$
 等分散性は分析で仮定されました。

因子情報

因子	水準	値
channel	3	Broker, Online, Phone

分散分析

要因	自由度	調整平方和	調整平均平方	F値	p値
channel	2	50942	25471.0	16132.25	0.000
誤差	11994	18937	1.6		
合計	11996	69879			

Minitab AI



統計解析の概要

目的

本解析の目的は、days openの平均値がchannel (Broker, Online, Phone) の3つのグループ間で統計的に有意な差があるかどうかを検証することです。一元配置分散分析 (ANOVA) を用いて、各チャネルの平均days openの違いを評価しました。

インサイト

分散分析の結果、channelの要因は有意であることが示されました ($F(2, 11994) = 16132.25, p < 0.001$)。これは、少なくとも1つのchannelグループのdays openの平均が他のグループと異なることを意味します。平均値を見ると、Onlineチャネルのdays openは約3.9961であり、他の2つのチャネル (Broker: 10.0165、Phone: 9.0214) と比較して明らかに低い値となっています。BrokerとPhoneの平均はそれぞれ約10.0165と9.0214であり、Onlineに比べて高い傾向が見られます。以上より、channelによってdays openの平均に大きな違いが存在することが確認されました。



重要: AI技術は間違いを犯すかもしれません。出力が正確で適切であり、組織の標準と要件を満たしていることを確認するのは、ユーザーの責任です。詳細については、[Minitab Trust Center](#)を参照してください。

次の作業

チャネル間では大きな違いがあるため、チームは、ブローカーや電話ではなく、オンラインでより多くの請求を行う方法を模索したいと考えています。[アイデアをブレインストーミングする](#) (17ページ) にアクセスします。

6. アイデアをブレインストーミングする

ブレインストーミングツールを選ぶ

ツールを選択するには、**[ホーム]**  ページに移動し、**[ブレインストーム]** を選択します。すべてのブレインストーミングツールは、新しいアイデアを特定し、問題を解決するための創造的思考を促進します。Minitabのブレインストーミングツールには、アイデアを整理するためのいくつかの異なる方法が用意されています。

- フィッシュボーン(原因と結果)
- マンマシン材料
- CTQ ツリー
- マインドマップ
- アイデアマップ
- 4S
- 8P

画像やテキストの説明、またはその両方から編集可能なブレインストーミング図を作成するためにブレインストーミングAI を使います。例えば、紙のスケッチ、ホワイトボードの写真、フリップチャートのメモ、欠陥画像、スクリーンショットをアップロードしたり、会議記録、観察記録、議事録、欠陥説明などを入力できます。

ブレインストーミングリストを生成する

特性要因図、アイデアマップ、CTツリー、またはマインドマップでは、作業ウィンドウに項目を入力するか、プロジェクト内の他のツールから変数をインポートすることで、ブレインストーミングリストをすばやく生成できます。

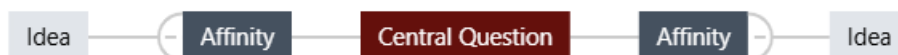
Minitab AIを使用してアイデアを生成することもできます。より正確な結果を生成するには、カスタムプロンプトを入力します。Minitabは、ユーザー入力やAIが生成した出力を使用または保存しません。

重要： AI技術は間違いを犯すかもしれません。出力が正確で適切であり、組織の標準と要件を満たしていることを確認するのは、ユーザーの責任です。詳細については、[Minitab Trust Center](#)を参照してください。

AI を使用してアイデア マップのアフィニティを生成する

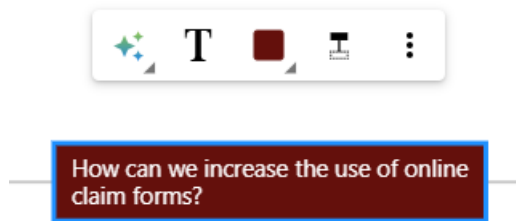
この例では、品質改善チームが、オンライン請求リクエストの割合を増やすためのアイデアをブレインストーミングしたいと考えています。現在、請求は電話とオンラインで受け付けられており、オンラインでの請求リクエストはより迅速かつ正確です。チームは、Minitab AIを使用してブレインストーミングのアイデアを迅速に生成することにしました。

1. **[Minitab Solution Center]** に移動**[ホーム]**  ページ。
2. **[ブレインストーム]** を選択し、**[アイデアマップ]** を選択します。

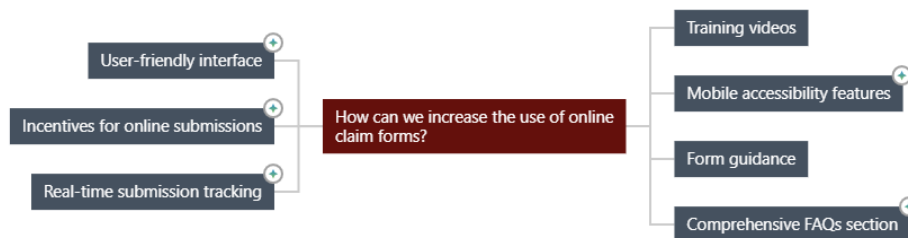


3. ページ上部のドロップダウンを選択し、**[ファイル名]**に「Insurance Fraud idea map」と入力します。
4. 「Central Question」で、テキストを「How can we increase use of online claim forms?」

5. アイデア マップの中心的な質問を選択して、コンテキスト メニューにアクセスします。次に、**[AIオプション]**を開きます。



6. **[「AIカスタムプロンプト」]**を選択し、アイデアを生成したい質問を入力します。たとえば、オンライン請求フォームの使用をどのように増やすことができますか？
7. **[生成]**を選択します。
8. 結果を確認し、必要に応じて新しいノードをドラッグしてダイアグラムを配置します。ノードの名前を変更したり、ノードを追加および削除して、アイデア マップをカスタマイズできます。

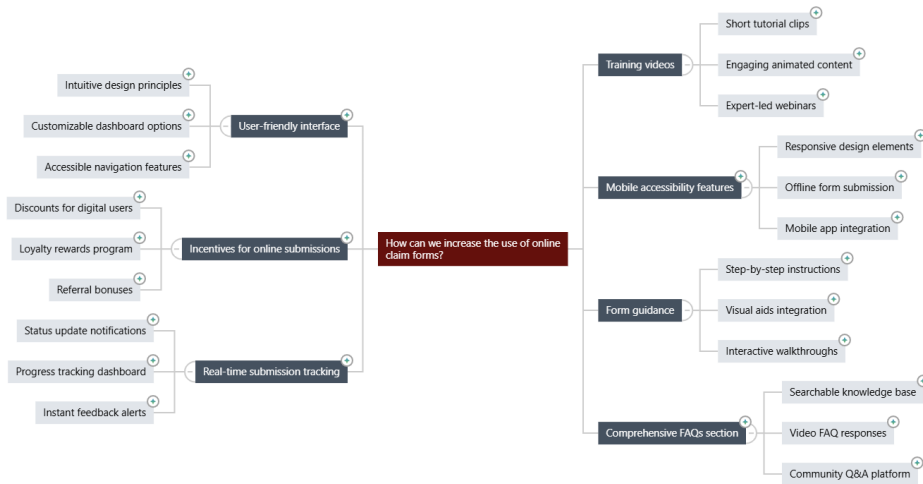


Minitab AIによって生成されたすべてのノードには、シンボルがあります。ユーザーが追加または修正したノードには、シンボルがありません。

AIを使用して、各アフィニティのアイデアを生成します

この例では、AI を使用して各アフィニティのアイデアを生成します。

1. アイデアを追加する各ノード (アフィニティ) を選択します。次に、**[AIオプション]**を開きます。
2. **[AI クイック生成]**を選択します。
3. 結果を確認し、必要に応じて新しいノードをドラッグしてダイアグラムを配置します。ノードの名前を変更したり、ノードを追加および削除して、アイデア マップをカスタマイズできます。



ブレインストーミングの外観をカスタマイズする

Minitab Brainstormには、ブレインストーミング図をカスタマイズする方法が無数にあります。前のセクションで AI が生成したアイデア マップをカスタマイズするには、次の手順を実行します。

1. キャンバスの右側にある **[アイデアマップ]** オプションを開きます。
2. **[タイトル]** を選択し、オンライン請求フォームのアイデアなどのタイトルを入力します。
3. ブレインストーミングを行い、タイプを **[マインドマップ]** に変更します。
4. 密度(Density)で、**[コンパクト(Compact)]** を選択します。
5. ノードを右クリックして **[優先度]** を選択し、さまざまなアフィニティーやアイデアに優先度を割り当てます。

改善のアイデアを伝えるためにマップを書式設定する方法は他にもたくさんあります。



次の作業

ダッシュボードを使用して、重要なメトリックを視覚化します。

[ダッシュボードを作成する](#)（21ページ）にアクセスします。

7. ダッシュボードを作成する

ダッシュボードにデータを追加する

この例は [データの準備](#)（7ページ）で準備されたデータセットを使用しています。またはダッシュボードで直接データセットを開くこともできますが、クリーンアップステップは利用できません。

重要： 前のデータセットを [\[Minitab Statistical Software\]](#) で開いたため、同じデータセットを [\[Minitab Dashboards\]](#) で使用するには、そのデータセットの別のインスタンスを開く必要があります。

1. [\[Minitab Solution Center\]](#) から[\[ホーム\]](#)  ページで、[\[\[データ準備\] \]](#) を選択します。
2. [\[\[データを追加\] \]](#) を選択し、[\[Insurance Fraud Data \]](#) を開きます。
3. のドロップダウンメニューから [\[インポート手順\]](#) を選択します。 [\[ステップ\]](#)  左側のペイン。次に、 [データの準備](#)（7ページ） トピックでエクスポートした手順を参照します。
4. ページ上部のツールバーを使って Insurance Fraud Dashboard と入力し、データ接続名を付けます。
5. ツールバーから [\[開く場所\]](#) > [\[新しいダッシュボード\]](#)  を選択します。

ダッシュボードのアセットを作成する

次の手順を実行して、主要なメトリックをすばやく監視するダッシュボードを作成します。

次の手順に従って [\[U管理図\]](#) を作成します。

1. 左側のペインから、 [\[アセット\]](#) を開きます。
2. で [\[工程品質\]](#)、 を選択します [\[U管理図\]](#)。
3. 保険詐欺のデータセットを選択し、 [\[開く\]](#) を選択してください。
4. [\[変数\]](#) で、 form defects を入力します。
5. [\[サブグループサイズ\]](#) に、 1 と入力します。
6. [\[OK\]](#) を選択します。

次の手順に従って、 [\[正規工程能力\]](#) 解析を作成します。

1. で [\[工程品質\]](#)、 を選択します [\[正規工程能力\]](#)。
2. 保険詐欺のデータセットを選択し、 [\[開く\]](#) を選択してください。
3. [\[データ列\]](#) に「 safety_rating 」と入力します。
4. [\[サブグループサイズ\]](#) に、 1 と入力します。
5. [\[上側規格\]](#) に、 90 と入力します。
6. [\[変換\]](#) を選択します。 [\[Box-Coxべき変換 \(\$W = Y^\lambda\$ \)\]](#) を選択します。
7. 各ダイアログで [\[OK\]](#) を選択します。

必要に応じて、ダッシュボードに他のアセットを追加します。

アセットの作成 [Minitab AI]

[Minitab Dashboards] ビジュアライゼーションを作成し、ダッシュボードに配置する人工知能を提供します。これは、有益なダッシュボードを作成するための良い出発点となります。これらのビジュアライゼーションは、**[Minitab AI]** が作成した後に編集および削除できます。

ビジュアライゼーションを生成するには、**[Minitab AI]**、保険詐欺データセットを選択し、次に **[OK]** を選択します。**[Minitab AI]** ビジュアライゼーションを配置する新しいページを作成します。

注： AI技術は間違いを犯すかもしれません。出力が正確で適切であり、組織の標準と要件を満たしていることを確認するのは、ユーザーの責任です。詳細については、[Minitab Trust Center](#)を参照してください。

アセットの再配置

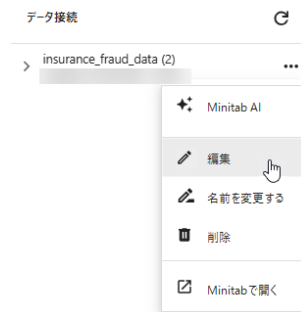
ダッシュボードキャンバス上のアセットを配置して、ビジュアライゼーションを表示する最適な方法を見つけることができます。ダッシュボードには複数のページを含めることができます。



新しいデータ準備ステップ後のデータの同期

前のステップでは、主要なメトリクスを監視するためのデータ接続を備えたダッシュボードを作成しました。改善チームは、安全性評価の一部が正しくない可能性があると判断したため、フィルターを適用して 25 未満の安全性評価を削除したいと考えています。

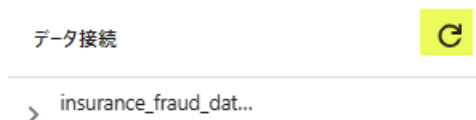
1. 選ぶ **[データ]**  左側のペインから。 **[データ接続]** ペインから **[編集]** を選択して、Data Centerにデータ準備ステップを追加します。



2. safety_rating 列のドロップダウンメニューから、**[行のフィルタリング]**を選択します。次に safety_rating (25以上) と入力し、**[保存と読み込み]** を選択します。
3. 変更を保存するためにデータ接続を更新するには **[リフレッシュ]** を選択してください。ダッシュボード上のアセットはリフレッシュされたデータを使用します。

注： これらの編集はダッシュボードのデータにのみ影響し、 **[Minitab Data Center]** データ自体は変更しません。データセンターの更新もダッシュボードには影響しません。

元のデータソースが変更された場合は、ダッシュボードの **[データの更新]** アイコンを選択してデータをソースに更新してください。例えば、Microsoft OneDriveフォルダに保存されたExcelのスプレッドシートに追加データが含まれることがあります。



索引

M

Minitab AI
 ブレインストーミングのアイデアを
 生成する 17, 18
 統計分析の解釈 16
 Minitab Data Center 9
 Minitab Statistical Software 14
 Minitabダッシュボード
 Minitabブレインストーミング 17

え

エクスポートデータの準備手順 11

く

グラフビルダー 14

さ

サンプルデータセット 4

そ

ソート 9

て

データセットの説明 4
 データセンター 9
 データのインポート準備手順 11
 データ概要 12
 データ準備の手順 9
 エクスポート 11
 輸入 11

ひ

ヒストグラム 14

ふ

ブレインストーム 17
 外観のカスタマイズ 19

Minitab Our mission is to help people discover valuable insights in their data.

Minitab helps companies and institutions to spot trends, solve problems and discover valuable insights in data by delivering a comprehensive and best-in-class suite of data analysis and process improvement tools. Combined with unparalleled ease-of-use, Minitab makes it simpler than ever to get deep insights from data. Plus, a team of highly trained data analytic experts ensure that users get the most out of their analysis, enabling them to make better, faster and more accurate decisions.

For nearly 50 years, Minitab has helped organizations drive cost containment, enhance quality, boost customer satisfaction and increase effectiveness. Thousands of businesses and institutions worldwide use our products to uncover flaws in their processes and improve them. Unlock the value of your data with Minitab.

Automation and Reporting



Minitab Connect®

Integrate and transform data for analysis, reporting and monitoring

Data Analysis & Predictive Modeling



Minitab®

Powerful statistical software everyone can use



SPM®

Machine Learning and Predictive analytics software

Model Deployment and Monitoring



Minitab Model Ops®

Model lifecycle management on a simple yet powerful platform

Visual Business Tools



Minitab Workspace®

Visual tools to ensure process and product excellence



Minitab Engage®

Start, track, manage, and execute innovation and improvement initiatives



Education Hub™

Master statistics and Minitab anywhere with online training



Real-Time SPC™

Monitor, respond, and deliver immediate quality and process monitoring

© 2026 by Minitab, LLC. All rights reserved.

© 2026 Minitab, LLC. All rights reserved. Minitab®, Minitab Connect®, Minitab Model Ops®, Minitab Engage®, Minitab Workspace®, Minitab Simul8®, Salford Predictive Modeler®, SPM®, and the Minitab® logo are all registered trademarks of Minitab, LLC, in the United States and other countries. Additional trademarks of Minitab, LLC can be found at www.minitab.com. All other marks referenced remain the property of their respective owners.

Last updated September 2026